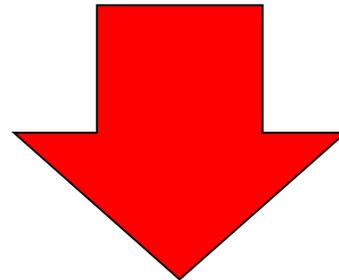


## 関東地方整備局の実施する総合評価落札方式における PDCAサイクルの取組について

✓ 品確法の基本理念を踏まえ、担い手確保・育成、働き方改革、生産性向上、不調・不落対策を図るため多様な総合評価の取組みを実施。



✓ 総合評価落札方式におけるPDCAサイクルの取組について

多様な総合評価の取組みの試行工事ごとにPDCAサイクル(カルテ)により分かりやすくまとめ、R4年度総合評価実施方針に向けて、効果の検証を行い必要な改善策の検討に活用したい。

# 関東地方整備局の実施する総合評価落札方式における PDCAサイクルの取組対象の考え方、検証のポイント

## <PDCAサイクル取組対象の考え方（案）>

- 試行開始後、一定期間（約5年程度）経過した取り組み。
- 試行開始後、取り組み効果に大幅な変化が見られた取り組み。
- 自由設定の評価項目については適宜実施

## <検証のポイント（案）>

- 試行工事の目的を達成しているか。達成状況を分析し対応案を検討。  
（例：直轄実績の無い企業の競争参加促進等）  
→参加・受注状況、参加者アンケート等により目的が達成されているかを把握。  
→達成状況を分析し対応案（継続、見直し等）を検討。
- 評価項目がその目的を達成しているか。  
担い手確保等の観点から新たな評価項目が必要ではないか。  
（例：参加が少ない評価項目、新たな評価項目の設定等）  
→評価項目の参加状況等により目的が達成されているかを把握。
- 工事品質に問題が生じていないか。  
→工事成績にて把握。
- その他、試行の結果、特段の事情や問題等が発生していないか。  
→業界からの意見 等。

# 関東地方整備局の実施する総合評価落札方式における PDCAサイクルのR3年度の対象試行工事について

○ 令和3年度は、試行開始後一定期間（約5年程度）経過した試行工事を対象にPDCAサイクルによる検証を実施。

※上記以外の試行工事及び通常タイプの総合評価等については、今まで通り検証を実施。

	取組内容	R3年度 PDCAサイクル実施予定	概要	H30年度 契約件数	R1年度 契約件数	R2年度 契約件数 (3月末見込み)	
総合評価 落札方式	若手技術者活用評価型(平成25年度～)		・35歳以下の若手技術者を「現場代理人」又は「担当技術者」として配置することにより、当該工事を実績として将来、直轄工事の主任(監理)技術者となるべく、経験を積んでもらう方式。	187件	231件	231件	
	自治体実績評価型(平成25年度～)		・地方整備局発注工事の実績が無い(少ない)企業であっても、自治体(都県政令市)の工事成績等により評価できる方式。	137件	193件	187件	
	技術者育成型(平成26年度～)		・40歳以下の主任(監理)技術者を配置し、本工事において本工事に従事していない技術者から実務指導を受け、技術力の向上につなげてもらう方式。 ・対象工事の工事種別:一般土木・鋼橋上部・PC工事、施工能力評価型I・II型、技術提案評価型S型	18件	27件	12件	
	技術提案チャレンジ型(平成25年度～)		・地方整備局発注工事の実績が無い(少ない)が、技術力のある企業の競争参加を促す方式。 ・工事の確実な施工に資する施工計画の提出を求め「施工上配慮すべき事項」を評価。 ・技術提案の「簡易な施工計画」等を3段階で評価。	8件	14件	4件	
	地域防災担い手確保型(平成26年度～)		・企業における防災に係る取組体制・活動実績等を評価する方式。 (災害協定の締結や、災害活動の実績等を評価)	44件	106件	158件	
	新技術導入促進型(平成29年度～)			・新技術導入促進型(I):発注者が指定するテーマについて、実用段階にある新技術(NETIS登録技術)のうち「有用な新技術」に選定されている技術を有効に活用し、効率的な施工管理・安全管理等による工事品質の向上を図るための方式。	48件(I型)	68件(I型)	90件(I型)
				・新技術導入促進型(II):発注者が指定するテーマについて、実用段階に達していない技術又は研究開発段階にある技術を有効に活用し、効率的な施工管理・安全管理等による工事品質の向上を図るための方式。	3件(II型)	3件(II型)	3件(II型)
	工事成績相互利用型(平成28年度～)			・国(官庁管轄関係)の「工事成績評定要領」に基づき評定点を算出・登録した工事成績相互利用登録機関の工事成績データを活用する方式。	46件	41件	51件
	地域防災実績評価型(令和2年度～)			・災害発生時において迅速に活動し、地域の安全・安心を向上させる観点から、企業における防災に係る取組態勢・活動実績等を評価する方式。	-	-	170件
実績評価型(令和2年度～)			・公共工事の実績がない企業の新規参入を促すため、企業の施工実績(民間工事を含む)と災害活動実績について評価する方式。	-	-	16件	